

## 『岐阜市産カスミサンショウウオの幼生』展示につきまして

岐阜県世界淡水魚園水族館 アクア・トト ぎふ（所在地：岐阜県各務原市、館長：堀 由紀子）では、6月2日より「岐阜市産カスミサンショウウオの幼生」を展示いたします。

カスミサンショウウオは岐阜県のレッドデータブックにおいて絶滅危惧Ⅰ類に指定されており、県内では岐阜市と谷汲村のごく限られたところのみ生息しています。岐阜市では「岐阜市自然環境の保全に関する条例」によりカスミサンショウウオを貴重野生動植物種に指定し、許可無く捕獲することを禁止するとともに、生息地の保護に取り組んでいます。岐阜市内において、生息が確認されている場所は1箇所のみであり、その生息地の環境も危うい状況です。そのため、岐阜市からの依頼により、卵のうちの一部を当館で保護することとなりました。当館では、4階にてカスミサンショウウオを常設展示しておりましたが、岐阜県内で保護されたカスミサンショウウオを展示するのは今回が初めてとなります。

平成19年3月26日に保護した卵のうは、4月14日からふ化がはじまり、現在約180匹の幼生が順調に成長しております。そこで、幼生の一部を展示するとともに、人知れず消えつつある、岐阜県のカスミサンショウウオのおかれている現状を、知っていただければ幸いです。

### 岐阜市産「カスミサンショウウオの幼生」展示

展示日：平成19年6月2日（土）～

展示場所：岐阜県世界淡水魚園水族館 “アクア・トト ぎふ” 水族館1階 プレリユード  
料 金：入館料金のみでご覧いただけます。

#### <カスミサンショウウオ概要>



カスミサンショウウオ

#### カスミサンショウウオ

学名：*Hynobius nebulosus*

英名：Clouded salamander

分類：サンショウウオ目サンショウウオ科

分布：岐阜県、愛知県以西の本州と、高知県、宮崎県をのぞく四国と九州



カスミサンショウウオの幼生

低い山の落ち葉や腐葉土の下に隠れ、早春、浅い池や水たまりなどの止水に移動し産卵する。卵のうはバナナ状、もしくは小さく巻いたひも状。肉食性で小さな虫やミズなどを食べる。

里山などに生息しているが、近年このような場所が急激に少なくなり、生息地が失われつつある。

本種は岐阜県のレッドデータブックに絶滅危惧Ⅰ類として記載されており、さらに、岐阜市の「自然環境の保全に関する条例」では貴重野生動植物種の3種のうちの1種として指定され、捕獲などが禁じられている。また、環境省のレッドデータブックには京都、大阪の個体群が絶滅のおそれのある地域個体群として記載されている。

#### <この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは>

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/北川・高木・池谷 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

#### <お客様からのお問い合わせ先は>

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トト ぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内

営業時間:9:30~18:00(最終入館 17:00)

※6月11日(月)は休館日です。